

実務展望

# てんぼろ

一般社団法人 東京都溶接協会  
 社団法人 ボイラ・クレーン安全協会  
 株式会社 三浦事務所  
 発行所・東京都江東区大島三丁目1番11号  
 産学協同センター  
 電話 03-3685-5700 (代表)  
 編集発行人 三浦 繁夫 © 2010  
 毎月1回1日発行 定価 100円・〒共



奥久慈を行く碎石列車 (茨城県大子町)

編集部撮影

「袋田の滝」や「八溝山」といった観光地で知られている久慈川の沿川は、林業や採石等の産業も盛んである。山腹から切り出された碎石は、関東一円の線路の敷石として使用される。

(カラー版は <http://www.miura21.co.jp> でご覧いただけます)

## ボイラー溶接士学科試験受験準備講習会

各地区安全衛生技術センターでは、普通・特別ボイラー溶接士学科試験を平成22年9月15日に実施いたします。当協会では下記の要領により資格取得のための受験準備講習会を開催いたします。(案内書及び申込書をご希望の場合はご請求ください。)

日 時：平成22年8月26日(木)～27日(金)  
 会 場：産学協同センター 4階講堂  
 ※都営地下鉄=新宿線「西大島駅」A3番出口1分  
 受講料：39,800円(会員は33,500円)  
 テキスト代・問題集を含む

### 一般社団法人 東京都溶接協会

〒136-0072 東京都江東区大島 3-1-11 産学協同センター内  
 電話 03-3685-5448 FAX 03-3682-4902  
 URL : <http://www.jwes-1st.jp>

## 「天井クレーン定期自主検査者安全教育」

### — 開催のご案内 —

開催日：平成22年7月20日(火)  
 会 場：ボイラ・クレーン安全協会 5階講習会場  
 受講料：10,800円(テキスト代を含む)

※お問い合わせ、資料の請求は下記へどうぞ

### 社団法人 ボイラ・クレーン安全協会 東京事務所 教育部

〒136-0071 江東区亀戸1-28-6 タニビル5階  
 電話：03-3685-5222  
 FAX：03-3685-5746  
 URL <http://www.bcsa.or.jp>



総会会場



唐沢会長

5月25日

於 東武ホテルレバント東京

# 平成22年度通常総会を開催

- ・安全管理優良表彰等
- ・ボイラー溶接士溶接技能競技 全国大会表彰
- ・クレーン運転及び玉掛け技能競技

(社)ボイラ・クレーン安全協会

平成二十二年度の通常総会は五月二十五日(火)東武ホテルレバント東京(東京都墨田区錦糸一丁目)で開催された。

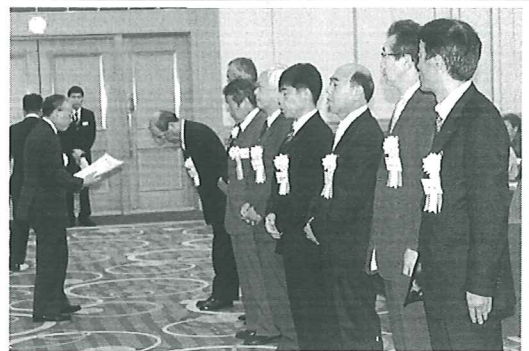
総会は唐沢会長が議長にあたり議事の審議に入り、平成二十一年度事業報告及び収支決算報告、並びに平成二十二年度事業計画案及び同収支予算案が承認された。

引き続き総会の席上、恒例により安全管理優良表彰等としてボイラー・クレーン等の取扱、管理が優れている優良事業場、優良ボイラー・技術士・優良ボイラー整備士・クレーン整備者等企業二十六社、個人十二名に表彰状の授与、並びに、職場賞三企業、功労賞一団体、個人六名・企業五社に感謝状の贈呈が行われた。

第47回ボイラー溶接士溶接技能競技全国大会及び第



41回クレーン運転及び玉掛け技能競技全国大会の各優勝者に、厚生労働大臣賞、(社)ボイラ・クレーン安全協会会長賞、日刊工業新聞社長賞が、また、優勝以外の入賞者に(社)ボイラ・クレーン安全協会会長賞が贈られた。引き続き当協会永年勤続職員の表彰式が行われ、三十五年勤続四名、二十五年勤続四名が表彰された。



安全管理優良表彰等

## 厚生労働大臣賞を受賞した各技能競技全国大会優勝者

ボイラー溶接士溶接技能競技全国大会で優勝した  
東北発電工業(株)溶接工場  
佐藤竜矢さん



クレーン運転及び玉掛け技能競技全国大会で優勝した  
東京鋼鐵(株)小山工場  
新島・飛田・大橋さん



## 関東甲信越高校生溶接コンクール開催

多くの来場者で賑わう東京ビックサイトの2010国際ウェルディングショー最終日の4月24日、「第1回関東甲信越高校生溶接コンクール」が開催された。ショー会場内の特設会場で行われたもので、東部地区溶接協会(関東甲信越10都県・11溶接協会)から推薦された代表22人が出場、うち女子生徒3人。

競技はA・2F(被覆アーク溶接)下向き突合せ裏板金ありが課題で、競技時間は30分、4組に分かれ競技に臨んだ。

競技会長・実行委員長を務めた横田文雄・東部地区溶接協会連絡会委員長は、開催に当たり機材・賞品提供の企業・団体に謝意を述べ、日頃より培った技量を発揮し、このコンクールを



第1回関東甲信越高校生溶接コンクール参加選手

最優秀賞は、茨城県立下館工業高校3年の仁平菜月さんが並みいる男子を振り切り第1回の栄冠に輝いた。

技能の伝承と若年技能者の確保が命題の今日、高校生が全国的に開催されていくことが重要な鍵となりそうだ。



優勝した仁平菜月さんと横田競技会長

楽しんで欲しい」と挨拶した。競技は順調に進み予定通り午後1時に終了した。

競技当日の表彰という制約もあり、日本溶接協会東部地区溶接技術検定委員会による外観試験、不安全行為などに関する審査を経て、審査結果を発表した。成績優秀者に対して最優秀賞(1人)、優秀賞(5人)優良賞(5人)を授与した。



# 新設された助成金のご案内

## 1. 新卒者体験雇用奨励金

### (1) 要件

平成22年2月1日から施行された助成金です。「体験雇用」とは31日間の有期雇用として受け入れる雇用形態を対象とします。終了後は「体験雇用実施計画書」に定めていただくことになる「正規雇用へ移行するための要件」を対象者が満たした場合は、特段の事情が無い限り体験雇用終了後には正規雇用に移行することになります。なお、この助成金は平成22年限りのものとなっています。

### (2) 対象者

次に該当するものを「体験雇用」として雇入れた場合が対象となります。

- ・平成21年10月から平成22年9月末日までに卒業した者で、雇入れ開始日現在で、満年齢が40歳未満の者
- ・職安に求職者登録をしている、就職先が未定の者

### (3) 奨励金額

対象者一人当たり8万円

### (4) 申請手順

- ① 職安に「体験雇用求人」としての登録。
- ② 体験雇用実施計画書の提出(開始から10日以内)。
- ③ 体験雇用結果報告書・新卒者体験雇用奨励金支給申請書の提出。

### (5) 申請先

事業所管轄のハローワーク

## 2. 短時間正社員制度導入促進等助成金

育児・介護休業法(略称)の改正により、要件に該当する事業所は短時間勤務制度の創設が義務付けられることから、短時間で就労する正規雇用制度について注目が高まっています。正社員に比べて所定労働時間が短い労働者の雇用管理に関する助成金は、従前の「パートタイマー均衡待遇推進助成金」のなかにもありましたが、今回の改正を受けて従前のものとは別に、新たに一本立ちしたことになります。

### (1) 要件

既存の正規雇用者との比較をし、以下の要件に該当する者を雇用する制度の創設及び実施を要します。

- ① 1日に所定労働時間を短縮する制度：1日の所定労働時間が7時間以上の場合で、1日の所定労働時間を1時間以上短縮するもの。
- ② 週又は月の所定労働時間を短縮する制度：1週当たりの所定労働時間が35時間以上の場合で、1週当たりの所定労働時間を1割以上短縮するもの。
- ③ 週又は月の所定労働日数を短縮する制度：1週当たりの所定労働日数が5日以上の場合で、1週当たりの所定労働日数を1日以上短縮するもの。
- ④ 労働契約の期間に定めが無いこと。
- ⑤ 時間当たりの基本給及び賞与・退職金等の算定方法等が、同一事業所に雇用されるフルタイムの正規型の労働者と同等であること。

### (2) 助成金

#### ① 1人目の対象労働者への助成額

大規模事業主 30万円(1回目15万円、2回目15万円)  
 中小規模事業主 40万円(1回目15万円、2回目25万円)

#### ② 2人目から10人目までの対象労働者への助成額

大規模事業主 対象者1人につき15万円  
 中小規模事業主 対象者1人につき20万円

なお、対象者2人目以降の助成金の受給には、対象者1人目の2回目を受給して以後の申請であることを要件とします。

### (3) 申請先

事業所の所在地を担当する短時間労働援助センターの地方事務所。

### — 制度変更のお知らせ —

実習型雇用支援事業にかかる「実習型求人」は、これまで一般の求人と併用して職安での求人情報を公開することが可能でしたが、5月10日以後は実習型雇用専用の求人以外では受け付けられなくなりました。これにより、一般の応募者が実習型雇用についての求人情報を同時に検索することができなくなり、職安が実習型雇用の必要性を認める求職者のみ閲覧できることとなります。また、既に出されている求人につきましては、求人票の更新をすると、それ以後は併用求人ができなくなります。なお、実習型雇用についての助成金の申請方法は、平成22年4月1日以後にも取扱いが変更となっております。ご確認ください。

## < 安い掛金で手厚い補償 >

### — 労保連の労災上乘せ共済 —

#### ●安い掛金

国の労災保険料(雇用保険料は含まず)の12~13%程度が掛金の目処。もちろん全額損金処理。安さの秘密は労災保険との連動と人件費ゼロ。

#### ●手厚い補償

給付金は一口加入で平均賃金の12日分(障害14等級)~1000日分(障害3級以上・死亡)。

共済のタイプによって違いがあります。共済金は会社に入金されます。これなら示談交渉もスムーズです。

オプションで休業保障(平均賃金の20%)も付けられます。

#### ●手続き簡単

国の労災保険と一体の手続き。労災保険がおりればこの共済もあります。

★お問い合わせは

三浦事務所業務部 又は 東部労働福祉協会 へどうぞ

TEL: 03-3685-5700



(社) ボイラ・クレーン安全協会  
URL: http://www.bcsa.or.jp

※ 上段は学科 下段は実技

### 講習予定表

講習名	事務所	6月		7月		8月		講習名	事務所	6月		7月		8月													
		14	15	12	13	5	6			2	5	6	2														
玉掛け技能講習	東京	14	15	12	13	5	6	フォークリフト運転技能講習	東京	2	5	6	2														
		27		25		22			千葉	5	12	13	10	11	18	7	8	21									
	千葉			21	22				千葉	2	3				11	12											
				25					埼玉	6	12	13			13	14	15										
	埼玉			6/30	1	18	19			埼玉	3		6														
				4		21			神奈川	5	12	13	10	17	18												
	神奈川			16	17				神奈川				1	2		21											
				18					茨城				4	10	11	22											
茨城			1	2			茨城				9	9	11														
			4				栃木	8	18	16	27	9	20														
栃木	1	2	6	7	3	4	甲信	9	10	11	19	20	26	17	18	19	28	29	30	10	11	12	21	22	28		
	3	4	8	9	5	6																					
甲信	17	18	13	14	5	6																					
	20		18		8																						
小型移動式クレーン運転技能講習	東京	16	17			9	10	床上操作式クレーン運転技能講習	東京		8	9															
		20			29				千葉	8	9		18	19													
	千葉									13			22														
				21	22				埼玉	14	15	28	29														
	埼玉			24						19		31															
						25	26		神奈川																		
	神奈川					29																					
		3	4						茨城					26	27												
茨城		6										29															
					26	27	栃木	15	16	21	22																
栃木					29			17		23																	
甲信	22	23					甲信																				
	27																										

★他の講習も実施しています。詳細については、各事務所にお問合わせください。

ボイラ・クレーン安全協会 〒136-0071 江東区亀戸6-41-20 機缶健康会館2階 TEL 03-3685-2141 FAX 03-3685-2189	神奈川事務所 〒231-0007 横浜市中区弁天通4-59 横浜弁天通第一生命ビル3階 TEL 045-662-2860 FAX 045-662-8768
東京事務所 〒136-0071 江東区亀戸1-28-6 タニビル5階 TEL 03-3685-5222 FAX 03-3685-5746	茨城事務所 〒300-0875 土浦市中荒川沖町2-6 ツインビル3階 TEL 029-843-0740 FAX 029-841-1968
千葉事務所 〒260-0028 千葉市中央区新町18-10 千葉第一生命ビル2階 TEL 043-247-5532 FAX 043-247-5576	栃木事務所 〒322-0016 鹿沼市流通センター46番地 TEL 0289-72-1717 FAX 0289-76-6090
埼玉事務所 〒330-0801 さいたま市大宮区土手町1-2 JA 共済埼玉ビル6階 TEL 048-643-1543 FAX 048-643-1524	甲信事務所 〒400-0064 甲府市下飯田1-4-6 ワンスコア2階 TEL 055-226-5890 FAX 055-227-1773

一、日時・会場  
 学科 七月六日(火) 午前九時~午後七時、江東区大島三ー一十一、産学協同センター  
 実技 七月七日(水) 午前九時~午後三時、会場は学科講習会場と同じ。  
 二、受講料 一三、〇〇〇円  
 テキスト代 六〇〇円

**ガス溶接技能講習**  
 一、日時・会場  
 学科 七月六日(火) 午前九時~午後七時、江東区大島三ー一十一、産学協同センター  
 被覆アーク溶接  
 半自動アーク溶接

**JIS溶接評価試験 受験準備講習**  
 一、日時・会場  
 八月三十一日(火)  
 産学協同センター  
 被覆アーク溶接  
 多摩職業能力開発センター  
 八月二十九日(土)  
 城東職業能力開発センター  
 八月二十八日(土)  
 東京都溶接協会  
 八月一日(日)  
 東京都溶接協会

**JIS溶接評価試験**  
 日時・会場  
 七月三十一日(土)  
 東京都溶接協会  
 八月一日(日)  
 東京都溶接協会



**<申込先>**  
 一般社団法人 東京都溶接協会  
 東京都江東区大島 3-1-11 産学協同センター内  
 TEL 03-3685-5448 FAX 03-3682-4902

**グラインダ特別教育**  
 一、日時・会場  
 六月二十九日(火) 午前九時~午後五時、江東区大島三ー一十一、産学協同センター  
 二、受講料  
 会員 七、〇〇〇円  
 一般 九、〇〇〇円

**アーキ溶接作業 従事者特別教育**  
 一、日時・会場  
 学科 六月二十二日(火) 午前九時~午後五時、二十三日(水) 午前九時~正午、産学協同センター  
 実技 六月二十三日(水) 午後一時~午後五時、二十四日(木) 午前九時~午後五時、会場は学科講習会場と同じ。  
 二、受講料  
 学科 会員 九、〇〇〇円  
 一般 一、〇〇〇円  
 実技 会員 一、〇〇〇円  
 一般 一三、〇〇〇円

28日 国連憲章調印記念日  
 26日 国連憲章調印記念日  
 23日 夏  
 21日 夏  
 20日 父の日  
 18日 東京都溶接協会 定時総会・溶接競技会表彰式  
 16日 柏崎えんまし  
 11日 入梅  
 10日 東京日枝神社山王祭(16日)  
 6日 危険物安全週間(12)  
 5日 世界環境デー  
 4日 伝教大師忌  
 2日 横浜開港記念日  
 1日 全国安全週間準備期間(30日)  
 気象記念日  
 相模川他鮎解禁  
 万国郵便連合加盟記念日  
 電波の日・写真の日

28日 国連憲章調印記念日  
 26日 国連憲章調印記念日  
 23日 夏  
 21日 夏  
 20日 父の日  
 18日 東京都溶接協会 定時総会・溶接競技会表彰式  
 16日 柏崎えんまし  
 11日 入梅  
 10日 東京日枝神社山王祭(16日)  
 6日 危険物安全週間(12)  
 5日 世界環境デー  
 4日 伝教大師忌  
 2日 横浜開港記念日  
 1日 全国安全週間準備期間(30日)  
 気象記念日  
 相模川他鮎解禁  
 万国郵便連合加盟記念日  
 電波の日・写真の日

28日 国連憲章調印記念日  
 26日 国連憲章調印記念日  
 23日 夏  
 21日 夏  
 20日 父の日  
 18日 東京都溶接協会 定時総会・溶接競技会表彰式  
 16日 柏崎えんまし  
 11日 入梅  
 10日 東京日枝神社山王祭(16日)  
 6日 危険物安全週間(12)  
 5日 世界環境デー  
 4日 伝教大師忌  
 2日 横浜開港記念日  
 1日 全国安全週間準備期間(30日)  
 気象記念日  
 相模川他鮎解禁  
 万国郵便連合加盟記念日  
 電波の日・写真の日

28日 国連憲章調印記念日  
 26日 国連憲章調印記念日  
 23日 夏  
 21日 夏  
 20日 父の日  
 18日 東京都溶接協会 定時総会・溶接競技会表彰式  
 16日 柏崎えんまし  
 11日 入梅  
 10日 東京日枝神社山王祭(16日)  
 6日 危険物安全週間(12)  
 5日 世界環境デー  
 4日 伝教大師忌  
 2日 横浜開港記念日  
 1日 全国安全週間準備期間(30日)  
 気象記念日  
 相模川他鮎解禁  
 万国郵便連合加盟記念日  
 電波の日・写真の日



六月 (水無月)

※行事・祭は変更になる場合があります。事前に関係諸団体にご確認下さい。